

ぶらりと
病院探訪

新潟医療センター

安全で質の高い医療を提供し、
地域医療を支えます。

平成21年10月に博医会「新潟こぼり病院」から移譲を受けて開院しました。「安全で質の高い医療の提供」「地域が必要とする安心と満足の得られる医療・保健・福祉の充実」を基本方針に掲げ、職員一同研鑽に努めています。救急医療活動や在宅医療の支援、老人保健福祉の支援、勉強会など、さまざまな面から地域医療をバックアップしています。

IF 受付・ロビー



患者さんに安心して受診していただけるよう、明るく広々としたロビーでお迎えます。職員は、笑顔と迅速丁寧な対応を心がけています。

IF



看護師
PR動画

救急医療を
間近で
支える。



ご視聴は
こちらから



IF 救急外来



救急車受け入れ逼迫を改善するために、「断らない救急」を目指しスタッフが一致団結して対応しています。救急外来が新設されました。

TOPICS スローガン「新潟の命を守る」!

新潟医療センターの救急受け入れは内科に次いで整形外科が多く搬送されています。整形外科は手術対象も多く年間600件程治療をしています。当院には日本整形外科学会専門医が3人、理学療法士が20人ほどいて、サッカーJ1アルビレックス新潟へ派遣されているスタッフもいます。スポーツ傷害の患者様も多く、スポーツに復帰できるよう医師、看護師、理学療法士がチームとなって治療にあたります。他にも、大腿骨頸部骨折の患者様には、QOL改善を含め入院時から他職種連携を開始します。急性期治療後にはリハビリのため転院となるFLSバスを活用し、手術後の回復期リハビリテーション病院へ連携しています。救急を受け入れることは、退院先や地域との連携を深めていくことが求められます。今後はPatient Flow Managementにも力を入れていきます。



看護部のご案内 2024



Niigata Medical Center

新潟医療センター



新潟県厚生農業協同組合連合会
新潟医療センター

〒950-2022 新潟県新潟市西区小針3丁目27番地11号

TEL 025-232-0111

FAX 025-231-3431

<https://www.niigata-medical.jp/>

新潟医療センター

検索



みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

看護部の
理念

看護を必要とする人の心に沿い、
ともに考え、ともに喜び、
安全で信頼のできる
看護を提供します。

～新しいチームの力～

笑顔
届けたい

緩和ケア認定看護師 A

緩和ケア認定看護師は、患者さんの様々な苦痛緩和を図り、ご家族とともに穏やかな時間が過ごせるよう支援しています。また、県内で数少ない緩和ケア病棟を持つ当院では、早期から切れ目のない緩和ケアを提供するための架け橋としての役割も大きいです。患者さんやご家族から「ここで過ごせてよかった」と思っていただけの病院を目指し、今後も「その人らしさ」を大切にしたい看護の提供に努めます。



特定看護師 S

私は2023年9月に看護師特定行為研修を修了しました。現在、特定看護師として直接動脈穿刺法による採血や橈骨動脈ラインの確保を行っています。看護師は患者さんにとって一番身近な存在です。私たちが、いち早く患者さんの容態の変化に気づき、特定行為を実践することで、よりタイムリーに検査や処置が可能になります。結果、患者さんの苦痛緩和や早い治療の提供につながり患者さんが症状改善できた時はやりがいがありました。患者さんに寄り添いながら、迅速にアセスメントを行い医師と協働できるよう日々頑張っています。



看護部紹介



朝のミーティングで医師と一緒に患者さんの情報を共有します。チームで協働することが良い医療の提供になります。



ナーシングスキルなどのeラーニング環境があり、いつでも好きな時に学習できます。研修の前や仕事の合間にスマホで技術の確認もできます。

新人教育体制

1年間の研修を通じて一人の看護師としての成長を応援していきます。プリセプター制を導入し、それ以外でもチームでバックアップしていきます。一人ひとりの進捗に合わせてプランを変更しながら、集合研修と現場での教育を組み合わせ、1年間かけて成長を応援していきます。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月 ● 新人職員オリエンテーション
● 院内部署訪問スタンプラリー
● 基礎看護技術 ● 接遇
● 医療安全・感染管理・褥瘡対策
● 薬剤の種類・用法の理解と副作用
● メンタルヘルス
- 5月 ● 社会人基礎力
● コミュニケーション
● フィジカルアセスメント
● 夜間看護・急変時の対応
- 7月 ● 多重課題を克服しよう
● 3ヶ月の振り返り
- 8月 ● 終末期の看護
● 逝去時の看護
● 輸血管理 ● シャドウ研修Ⅰ
- 10月 ● シャドウ研修Ⅱ ● 6ヶ月の振り返り
- 2月 ● 1年間を振り返る ● 継続管理



新潟医療センター概要

病床数	339床(一般219床/地域包括ケア100床/緩和ケア20床)
診療科目	30科
併設施設	●介護医療院こばり園 100床 ●訪問看護ステーション ●居宅介護 ●健診センター
職員数	615名

看護部概要

看護要員数	総数 384名
	看護職 309名
	看護・介護補助者 75名
看護単位(8単位)	●一般5単位 ●地域包括ケア2単位 ●緩和ケア1単位
看護体制	2交代(希望者3交代可能)
看護提供方式	固定チームナーシング

Message

看護部長からのメッセージ

豊かな人間性を持ち、
地域ニーズに応えられる
専門的な知識・技術を持った
看護師を目指します!



看護部長 磯部 紀子

新潟医療センターは急性期から回復期・緩和ケアまであらゆる病期に対応できる医療体制を整えています。治療方針や退院に向けた支援の中で、患者さんにとっての最善の選択ができるよう患者さん、ご家族も含めた多職種での検討に取り組んでいます。看護師としての専門性を発揮できる場を大切にしています。認定看護師、特定行為研修修了看護師の育成や活躍の場があり、看護の質に繋がれるようOJT教育に取り組んでいます。新人看護師研修や中途採用者研修、キャリアラダーに沿った生涯学習支援体制があります。

Message

先輩看護師からのメッセージ

勤続1年 H



私は脳神経内科・外科病棟で勤務しています。入職した頃は、不安と緊張の毎日で、業務や技術の習得に苦戦しました。でも、新人一人ひとりにプリセプターの先輩がいるので相談しやすく、優しく教えてもらえ安心して看護ができます。私達の看護は直接患者さんのQOLに関わる事が多いので生活背景から退院後の意思決定支援を学んでいます。今では出来ることが増え少しずつ自分の成長を感じています。様々な患者さんから感謝の言葉をかけてもらいやりがいを感じます。患者さんにより良い看護を提供できるようにこれからも頑張ります。

勤続1年 H



私は消化器内科・外科の急性期病棟で勤務しています。1年目は業務や検査、処置に慣れることに必死でした。しかし、困った時は先輩に聴きやすい環境で安心感があります。様々な患者さんと関わる中で特に、手術や内視鏡治療後の認知症の患者さんは、訴えの理解が想像以上に難しく対応に悩みます。しかし、諦めず訴えを傾聴し、意図するケアを行ったことで「ありがとう」の言葉を貰いやりがいを感じました。多重業務や新しい処置などまだ気持ちに余裕は持てませんが、患者さんの思いを汲み取れる看護師を目指して頑張りたいです。

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照してください。